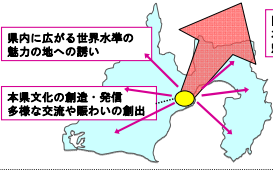


## コンセプト

【「文化力の拠点」形成の考え方】

**本県の高い文化力を国内外に発信し、人々を惹きつける拠点**



【視点】  
 <文化が育てる>  
 施設利用者が、文化を知り、学ぶことで、「また行きたい、参加したい」と思い、さらに学び、交流するきっかけとなる施設  
 <みんなで育てる>  
 幅広い文化に関連し、利用者が参加、体験することで、これらからみんなで育てている施設

【コンセプト】

**創造・発信**      **学ぶ・人づくり**      **出会い・交わる**

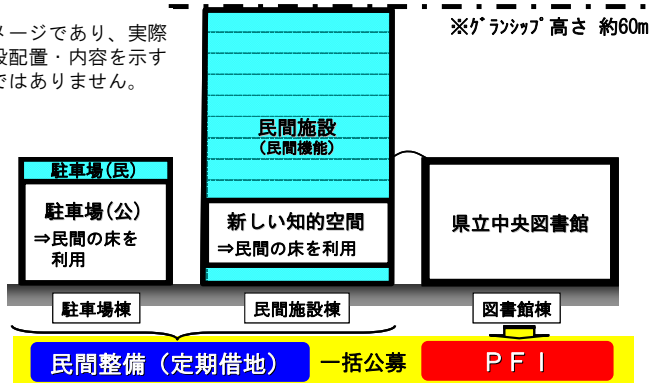
- <創造・発信>  
 ・魅力ある多様な文化や人々が交わり、互いに理解することで、新たな文化、ライフスタイルが生まれる場  
 ・世界水準の文化・芸術から、「食文化」をはじめとする衣食住の生活文化まで多彩な文化を発信する場
- <学ぶ・人づくり>  
 ・あらゆる知が集積し、人々の学びを支える場    世代を超えた人々が集い、交わり、学びあう場  
 ・郷土愛を育み、多様な人々の文化を理解しあいながら、感性を磨き、自己実現に向けて自らを高める場
- <出会い・交わる>  
 ・訪れる度に「知」、「文化」、「人」などとの新たな出会いがある場  
 ・世代や国境を超えて多様な文化や価値観を持つ人々が集い、学び、賑わいを生み出す場

## 基本方針

- 基本構想、基本計画案を尊重（コンセプト、導入機能など）
- 県立中央図書館を中心とする施設を先行整備（段階的整備）
- 賑わいの創出などを図るため、民間ノウハウを積極的に活用
- グランシップ等の周辺施設と一体となった魅力ある拠点を形成

## 事業手法（案）

※イメージであり、実際の施設配置・内容を示すものではありません。



## 導入機能（案）

| 導入機能                | 民間機能  | 規模(共用部含む)       | 事業手法(想定)       | 内容   |
|---------------------|-------|-----------------|----------------|--|
| 新県立中央図書館            | 図書館機能 | 16,000㎡程度       | PFI            | ○従来の図書館機能に加え、多くの県民に親しまれ、これまで以上に多様な機能と連携し、多彩な交流を育む新しい図書館  |
|                     |       | 4,000㎡～6,000㎡程度 | 定期借地(床は民一県に賃貸) | ○人々が集い、学び、交わり、幅広く情報を発信するテーマ別のスペース(書架・閲覧スペース、ラボで構成)<br>○大学コンソーシアムの拠点<br>○オープンコラボレーションスペース<br>○多目的ホール  |
| AI・ICTの拠点           | ※○    | (調整中)           | 定期借地           | ○ICT等に関する技術の集積拠点<br>【例示】<br>・ICT企業交流・集積スペース 等  |
| 食の都・茶の都・花の都         | ○     | 民間提案            | 定期借地           | ○本県の食・茶・花の魅力を発信するためのフードコート、フラワーカフェ、物販、レストラン 等  |
| 拠点の価値向上などに資する民間提案機能 | ○     | 民間提案            | 定期借地           | ○基本構想に掲げるコンセプトを実現しつつ、拠点の魅力の向上やにぎわいの創出、公的機能との相乗効果などが期待できる機能<br>【例示】<br>・生活利便施設(スーパーマーケットなど)<br>・子育て支援施設(こども屋内広場など)<br>・若者を中心とした人材育成(専門学校など)<br>・起業支援(オフィスなど)<br>・インバウンドの拠点(ホテルなど) 等<br>○民間施設棟の屋上緑化に期待 |
| アトリウム等にぎわい空間        |       | (調整中)           | PFI            | ○図書館棟と民間施設棟の接続部における、官民機能の相乗効果の発揮   |
| 普通車駐車場・駐輪場          |       | 405台+α          | 定期借地(床は民一県に賃貸) | ○必要台数<br>・グランシップ分(405台)+新県立中央図書館分(附置義務条例による駐車・駐輪台数)+民間提案台数   |
|                     | ○     | 民間提案            | 定期借地           |  |
| 大型車駐車場              |       | 36台程度           | 定期借地           | ○グランシップの現況台数を確保  |
| 緑地・広場               |       | 民間提案            | PFI            | ○施設利用者や周辺住民の憩い・やすらぎの場の形成及びイベント等の実施   |
| ベDESTリアンデッキ         |       | W10～15m程度       | 県直営            | ○東静岡駅と図書館棟を接続  |

※公的機能の導入も検討中

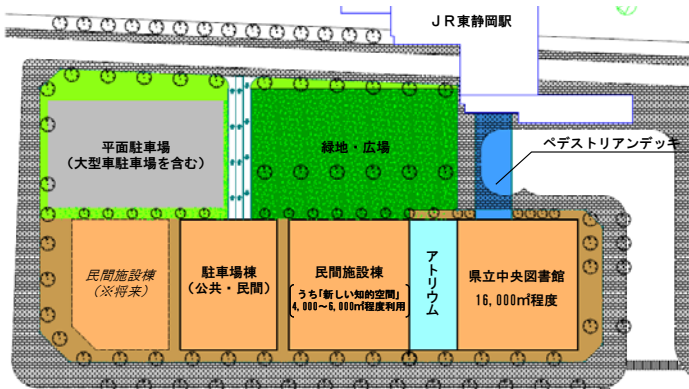
## 参考：事業手法について

| 事業手法 | 内容  |
|------|---|
| PFI  | ・公共施設的设计・建設・管理運営を民間事業者に一括発注する手法<br>・公共施設整備に係る資金調達は民間事業者が行い、施設完成後、県が设计・建設・管理運営に係る費用を事業期間(10～15年)にわたって分割払い<br>※現時点ではBTO方式(施設完成後に所有権を県に移転し公共施設として位置付ける)を想定 |
| 定期借地 | ・県有地を一定期間(30～50年)、民間事業者へ賃借し、民間事業者が自らの資金により施設的设计・建設・管理運営を行う手法  |
| 県直営  | ・公共施設的设计・建設・管理運営の各業務を、各段階において個別に発注する手法  |

## 施設計画（案）

【県が想定する施設配置（例）】

※イメージであり、実際の施設配置・内容を示すものではありません。



## 事業スケジュール（想定）

